



生活の党と山本太郎となかまたち  
衆議院議員

# 玉城デニーPRESS

## People's Life First (vol. 20)



### ◆国会対策委員長会談

国会は会期を9月27日までの95日間延長することを自民、公明、次世代などの賛成多数で議決したが、野党が反発して空転していた国会の正常化を目指す為に、与野党の国会対策委員長会談が24日午後、国会内で行われました。玉城デニーは党を代表して参加し、会期延長を批判した中で「安全保障関連法案は、そもそも憲法違反であると憲法学者からハッキリ言われているものであり、じっくり議論できるように少数政党への配慮が必要」と慎重審議を求めました。

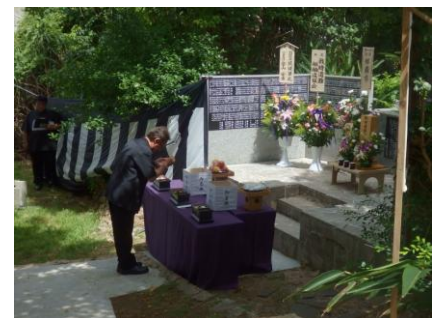
若者を中心に、この法案を「認める事は到底できるものではない」との動きが広がりを見せてきており、安倍政権の強行姿勢への批判が会期延長でさらに大きくなっています。



### ◆沖縄全戦没者追悼式参加

今年も6月23日、糸満平和祈念公園において行われる「沖縄全戦没者追悼式」へ玉城デニーも出席し、去る大戦で犠牲となった御霊への鎮魂へ祈りを捧げました。式典の平和宣言で翁長雄志知事は、辺野古移設には反対の『民意』が示されたとして、政府は固定観念に縛られず辺野古の新基地建設作業の中止を決断する事を求めました。にもかかわらず、安倍首相の挨拶はこれまで同様に「沖縄の基地負担軽減に全力を尽くす」のみであり、「唯一の解決策」が辺野古移設だとする強行姿勢をあらためて示すもので、県民の失望感を増やしたに過ぎません。

今国会は、安全保障法制の問題で大きな転換期を迎えている。多くの基地を抱えている沖縄は有事になれば最も危険な島として、ターゲットになるのは避けられない事実です。玉城デニーは二度と痛ましい戦禍が繰り返されない為に、「戦争法案」と呼ばれる法案の廃止に向け頑張る決意を誓いました。



「海鳴りの像」にて戦時遭難船舶の犠牲者の慰霊祭にも参加。

### 辺野古へ行こう ~バスのご案内~

- 沖縄市 (毎週月土) 出発地: コザミュージックタウン  
【土曜日】9:30集合 10:00出発 問合せ: 090-2519-1535(照屋)  
【月曜日】8:30集合(※要予約) 8:50 出発 ⇒ 経路① 9:00(コザ十字路バス停・知花向け側)  
経路② 9:00(農民研修センター前バス停)
  - うるま市 (毎週木曜日) 問合せ: 090-9788-1496(伊芸)  
8:30与那城庁舎 ⇒ 9:00うるま庁舎 ⇒ 9:30石川庁舎駐車場
  - 名護市 (毎週土曜日) 問合せ: 090-9788-4727(島袋)  
13:00出発 場所:名護市民会館
- ※一部を除き基本的に申し込み不要・先着順  
※参加費 1000 円  
※昼食をご持参ください

★年間を通して党員・サポーター及びボランティアを募集しています!

~このプレスの配信停止やご意見などございましたら、ご連絡をお願い致します~

平成 27 年 6 月 11 日発行: 衆議院議員 玉城デニー事務所 (担当: 玉城)

TEL.098-929-2416 FAX.098-929-2005